

# 第3回 関西 高機能フィルム展 / 第3回 関西 高機能プラスチック展 第2回 関西 高機能金属展 専門技術セミナープログラム(2015年)

※敬称略

## Film-K 関西 高機能フィルム展 基調講演

10月7日[水] 10:00~12:00

### 業界キーマンが語る! 高機能フィルム開発の最前線



#### 富士フィルムの高機能フィルム開発戦略 —フィルムが創る未来のInnovation

**富士フィルム(株)**  
R&D統括本部  
高機能材料研究所長  
伊藤 忠

電子機器をはじめ今日の生活を支える製品には高機能フィルムの使用が不可欠となっている。様々な顧客ニーズに応える高機能フィルムを提供してきた富士フィルムの開発戦略を紹介し、将来のさらなる高機能化の技術展望を概説する。



#### 大日本印刷の 機能性フィルムの現状と将来展望

**大日本印刷(株)**  
役員  
ファインオプトロニクス事業部長  
土屋 充

今日の私たちの暮らしの中で、テレビ、スマートフォンは欠かせないものになっている。これらのディスプレイは、その機能を発揮するためにいろいろな光学機能性フィルムによって支えられている。大日本印刷では、ユーザーのニーズを先取りし、様々な機能を付与したフィルムを提供してきている。今回のスピーチでは、高画質化が進むディスプレイに必要とされる機能性フィルムの現状と将来展望について紹介する。



#### 積水化学工業における 高機能フィルム事業の 現状と新製品開発について

**積水化学工業(株)**  
取締役 専務執行役員 R&Dセンター所長  
上ノ山 智史

積水化学工業で現在事業化している高機能フィルム製品の特徴やその競争力を紹介する。また現在進めている新製品開発の中から特に、フィルム型リチウムイオン電池とフィルム型色素増感太陽電池の開発の状況について説明する。

## PLA-K 関西 高機能プラスチック展 基調講演

10月8日[木] 10:00~12:00

### 差別化の鍵! 高機能樹脂の開発と事業戦略



#### 宇部興産における 機能性材料についての 最新開発動向

**宇部興産(株)**  
執行役員 研究開発本部長  
横田 守久

宇部興産は「Change & Challenge-更なる成長に向けて-」の基本方針に沿って、既存事業の競争力強化と新規材料の研究開発に取り組んでいる。本講演では当社が開発中の有機及び無機機能性材料に関して、その機能と適用分野の最新動向を紹介する。



#### カネカにおける 高機能樹脂製品開発

**(株)カネカ**  
先端材料開発研究所長  
中川 佳樹

カネカは、以前から多様な高機能樹脂製品を開発し、事業としてきている。これらの事業は、長期に渡り成長を続けており、そのコア技術を展開した新たな製品も生み出している。更に、新規技術の開発により、ユニークな新製品を継続的に開発している。本講演では、これらの技術および事業について、その系譜と最新の事例を中心に紹介する。



#### デュボンのパフォーマンス ポリマー事業戦略

**デュボン(株)**  
執行役員  
パフォーマンスポリマー事業部長  
光本 明

デュボンが黒色火薬のビジネスからスタートして200年余り、そして今年デュボンのドクター・カローザと彼のチームがナイロンの重合に初めて成功して80年の節目となる。本講演では、デュボンが現在考えているパフォーマンスポリマーの戦略に関して説明する。

## METAL-K 関西 高機能金属展 基調講演

10月7日[水] 13:00~15:00

### アルミ・銅・鉄鋼、各分野における高機能化への挑戦



#### アルミにこだわり、 アルミを超えていく

**日本軽金属ホールディングス(株)**  
代表取締役社長  
岡本 一郎

アルミニウムは、軽量で、加工性、耐食性、熱伝導率、リサイクル性などに優れた素材である。日本軽金属グループは、これらの優れた特徴をもつアルミニウムに関して長年培ってきた豊富な知見と素材を活かす技術力を強みとして、幅広い産業分野に多種多様な製品を提供していく。本講演では日本軽金属グループの今後の製品開発を紹介する。



#### 持続可能な社会の実現に貢献し続ける 古河電工の高機能金属材料

**古河電気工業(株)**  
取締役 兼 執行役員 常務  
自動車・エレクトロニクス材料系事業部門 管掌  
銅条・高機能材事業部門 長  
小林 敬一

古河電工は、強度、導電性、表面機能に優れた伸銅品をはじめ、超電導線材や形状記憶合金まで幅広い高機能金属材料をクリーンエネルギー(自水力発電)で製造し、持続可能で暮らしやすい社会の実現に大きく貢献している。更なる貢献を目指した取組みと将来展望を紹介する。



#### JFEスチールの高機能鋼への 取組みと今後の展望

**JFEスチール(株)**  
常務執行役員  
スチール研究所 副所長  
薄板セクター 副セクター 長  
瀬戸 一洋

鉄は鉄器時代以来3000年以上の歴史を有するが、強度だけ見てもまだ理想値の数分の一しか活用できておらず、現在も日々進化しつつある。本講演では自動車用ハイテンなどこれまでJFEスチールが開発してきた様々な高機能鋼と今後の展望について紹介する。

## 関西 高機能素材 ワールド 特別講演①

10月8日[木] 13:00~14:45

### 航空機、自動車メーカーが次に求める高機能材料とは?



#### 航空機産業における複合材の 適用状況と技術課題

**三菱重工業(株)**  
執行役員  
名古屋航空宇宙  
システム製作所長  
巽 重文

民間航空輸送にとって運航コスト低減や環境適合は喫緊の課題であり、機体軽量化による燃費向上、及び腐食や疲労に強い特性を生かした整備性向上に寄与する複合材の適用は増加の一途である。また、複合材の適用拡大に伴って素材及び加工コストの低減、更には修理技術の向上も重要になっている。本講演では航空機機体構造及び航空機エンジンへの複合材適用の現状を始め、適用拡大に当たっての課題と方向性を紹介する。



#### マツダにおける 先端材料開発の取組みと 今後の材料への期待

**マツダ(株)**  
技術研究所 副所長  
高見 明秀

マツダでは、サステナブルな未来の実現に向けて、環境に配慮した技術と商品の創造、資源・エネルギーを大切にすることを推進している。自動車用材料においては、高機能化、軽量化、低コスト化などを進めており、弊社の取組み事例を紹介すると共に、今後、自動車部品に採用が期待される新材料の技術課題や動向について述べる。

## 関西 高機能素材 ワールド 特別講演②

10月9日[金] 10:00~11:00

### 高機能素材をベースとした 新ビジネスへの取組み



**パナソニック(株)**  
上席理事  
先端研究本部長  
辰巳 国昭

次代を担う新規領域として着目している「水」「空気」や「水素」などにおいては、光触媒や高感度センシングデバイスなど、高機能素材の開発がキーとなっている。それらへの取組みを今後への期待を含めて紹介する。